

4. 理 科

学 年	第 1 分野			第 2 分野				
	大項 目 (月)	中項目 (時数)	小項目	大項 目 (月)	中項目 (時数)	小項目		
第 1 学 年	身近な物理現象 (6・7・9)	ア 光と音 (13)	(ア) 光の反射と屈折 (イ) 凸レンズの働き (ウ) 音の性質	植物の生活と種類 (4・5・6)	ア 生物の観察 (7)	(ア) 生物の観察		
		イ 力と圧力 (13)	(ア) 力の働き (イ) 圧力		イ 植物の体のつくりとはたらき (12)	(ア) 花のつくりとはたらき (イ) 葉、茎、根のつくりと光合成、呼吸、蒸散	ウ 植物の仲間 (7)	(ア) 種子植物の仲間 (イ) 種子をつくらない植物の仲間
第 2 学 年	身の回りの物質 (10・11・12)	ア 物質のすがた (11)	(ア) 身の回りの物質とその性質 (イ) 気体の発生と性質	大地の成り立ちと変化 (1・2・3)	ア 火山と地震 (11)	(ア) 火山活動と火成岩 (イ) 地震の伝わり方と地球内部の働き		
		イ 水溶液 (8)	(ア) 物質の溶解 (イ) 溶解度と再結晶		イ 地層の重なりと過去の様子 (15)	(ア) 地層の重なりと過去の様子		
		ウ 状態変化 (8)	(ア) 状態変化と熱 (イ) 物質の融点と沸点					
第 3 学 年	電流とその利用 (6・7・9・10)	ア 電流 (17)	(ア) 回路と電流・電圧 (イ) 電流、電圧と抵抗 (ウ) 電気とそのエネルギー	動物の生活と生物の変遷 (4・5・6)	ア 生物と細胞 (16)	(ア) 生物と細胞		
		イ 電流と磁界 (18)	(ア) 電流がつくる磁界 (イ) 磁界中の電流が受ける力 (ウ) 電磁誘導と発電		イ 動物の体のつくりと働き (8)	(イ) 生命を維持する働き (ウ) 刺激と反応	ウ 動物の仲間 (6)	(ア) 脊椎動物の仲間 (イ) 無脊椎動物の仲間
		エ 生物の変遷と進化 (6)	(ア) 生物の変遷と進化					
第 3 学 年	化学変化と原子・分子 (10・11・12)	ア 物質の成り立ち (10)	(ア) 物質の分解 (イ) 原子と分子	気象とその変化 (1・2・3)	ア 気象観測 (9)	(ア) 気象観測		
		イ 化学変化 (14)	(ア) 化合 (イ) 酸化と還元 (ウ) 化学変化と熱		イ 天気の変化 (16)	(ア) 霧や雲の発生 (イ) 前線の通過と天気の変化		
		ウ 化学変化と物質の質量 (10)	(ア) 化学変化と質量の保存 (イ) 質量変化の規則性		ウ 日本の気象 (10)	(ア) 日本の天気と特徴 (イ) 大気の動きと海洋の影響		
第 3 学 年	運動とエネルギー (6・7)	ア 運動の規則性 (12)	(ア) 力のつり合い (イ) 運動の速さと向き (ウ) 力と運動	生命の連続性 (4・5)	ア 生物の成長と殖え方 (13)	(ア) 細胞分裂と生物の成長 (イ) 生物の殖え方		
		イ 力学的エネルギー (13)	(ア) 仕事とエネルギー (イ) 力学的エネルギーの保存		イ 遺伝の規則性と遺伝子 (13)	(ア) 遺伝の規則性と遺伝子		
第 3 学 年	化学変化とイオン (9・10)	ア 水溶液とイオン (13)	(ア) 水溶液の電気伝導性 (イ) 原子の成り立ちとイオン (ウ) 化学変化と電池	地球と宇宙 (11・12)	ア 天体の動きと地球の自転・公転 (13)	(ア) 日周運動と辞典 (イ) 年周運動と公転		
		イ 酸・アルカリとイオン (14)	(ア) 酸・アルカリ (イ) 中和と塩		イ 太陽系と恒星 (13)	(ア) 太陽の様子 (イ) 月の見え方 (ウ) 惑星と恒星		
第 3 学 年	科学技術と人間 (1・2)	ア エネルギー (7)	(ア) 様々なエネルギーとその変換 (イ) エネルギー資源	自然と人間 (1・2)	ア 自然と環境 (7)	(ア) 自然界のつり合い (イ) 自然環境の調査と環境保全		
		イ 科学技術の発展 (5)	(ア) 科学技術の発展		イ 自然の恵みと災害 (5)	(ア) 自然の恵みと災害		
		ウ 自然環境の保全と科学技術の利用 (6)	(ア) 自然環境の保全と科学技術の利用		ウ 自然環境の保全と科学技術の利用 (6)	(ア) 自然環境の保全と科学技術の利用		

